



2020年5月15日

各位

会社名 株式会社 イード  
 代表者名 代表取締役 宮川 洋  
 (コード: 6038、東証マザーズ)  
 問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 久岡 千恵  
 (TEL. 03-5990-5330)

### 2020年6月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルス感染の影響を踏まえ、2019年8月13日に公表した2020年6月期通期(2019年7月1日～2020年6月30日)業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 2020年6月期通期連結業績予想数値の修正(2019年7月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,300	350	350	230	48.80
今回修正予想(B)	5,200	200	185	130	26.67
増減額(B-A)	△100	△150	△165	△100	
増減率(%)	△1.9	△42.9	△47.2	△43.6	
(ご参考)前期実績 (2019年6月期)	5,192	310	313	194	41.21

#### 2. 通期業績予想修正の理由

新型コロナウイルスの感染拡大により、経済・社会・生活への大きな影響が生じつつある中、当社グループでは感染拡大防止と従業員ならびに関係者の皆様の安全確保を目的として、全社原則在宅勤務体制への移行等を実施するなど、現時点では事業運営には大きな支障は生じておりません。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、リアルな展示会・イベント等の延期や中止、外出自粛による消費行動の抑制等が続いており、当社においても2月半ばから、広告需要の減少傾向等の徴候が見られ、特に4月の緊急事態宣言以降は、事業環境への影響が本格化しております。このため、第4四半期(2020年4月1日～6月30日)業績への大幅な影響が見込まれるため、2019年8月13日公表の通期連結業績予想を修正することといたしました。

今後2020年6月末までに緊急事態宣言が解除されても、事業環境の回復に時間を要すると想定し、4月以降の新型コロナウイルスの影響度合いが2020年6月末まで継続することを前提に、業績予想を保守的に見直しております。

(注) 本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上